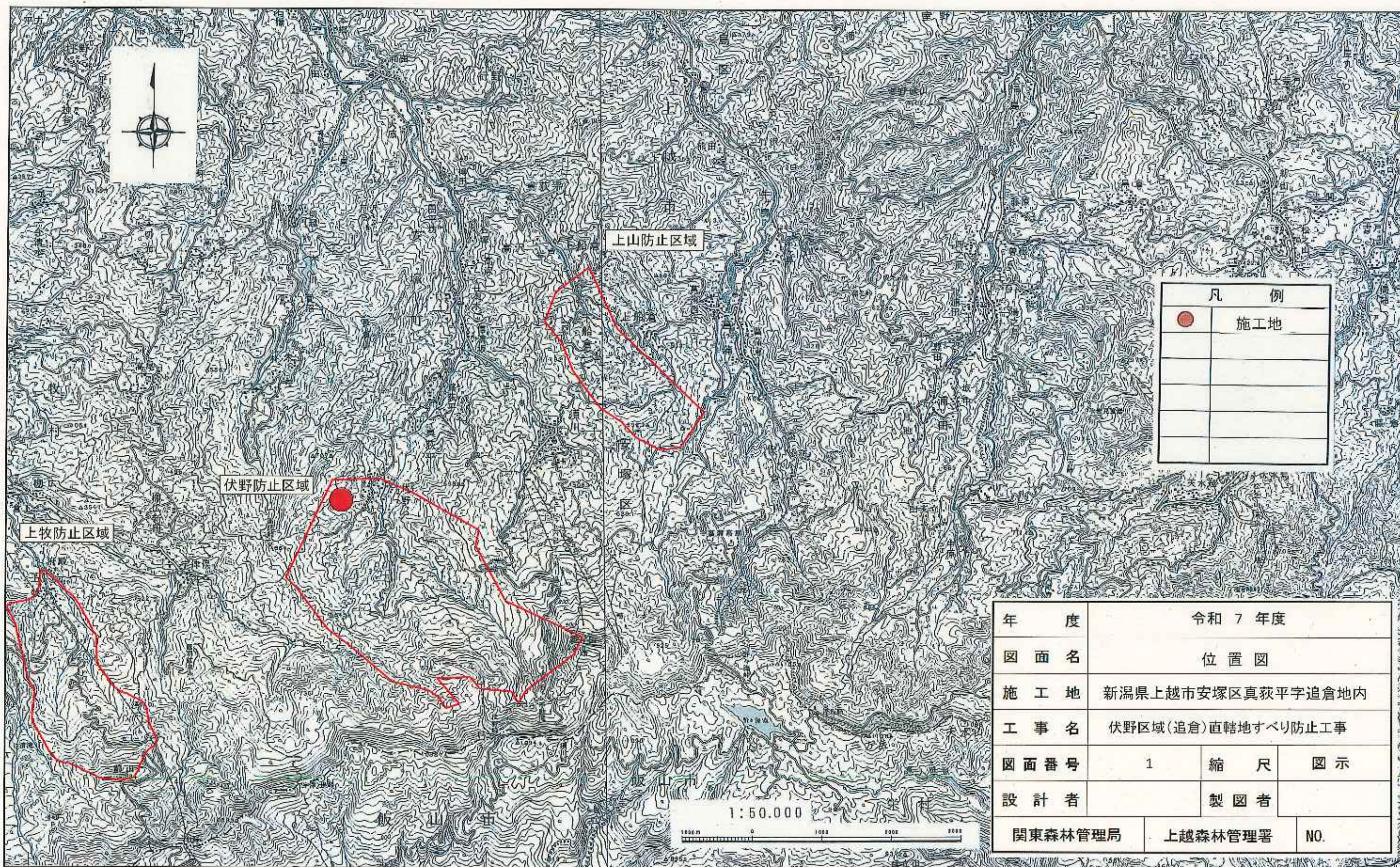


令和 7 年 度

施 工 地	新潟県上越市安塚区真萩平字追倉地内									
工 事 名	伏野区域(追倉)直轄地すべり防止工事									
工 種	水路工	数量	387.8m	山腹平均傾斜 安定面積	2.20	貯砂量	m ³	現 勾	床 配	%
集水面積	HA -	崩壊の 方位	-	山腹平均傾斜	15度	海拔高	415 m ~ 525 m	計 勾	画 配	%
地 質	新第3紀 礫田層外	有林地	% 100	無林地	% -	年間降雨量	mm 2,830.0	最 大 日 雨 量	mm 138.0	
関 東 森 林 管 理 局 上 越 森 林 管 理 署										

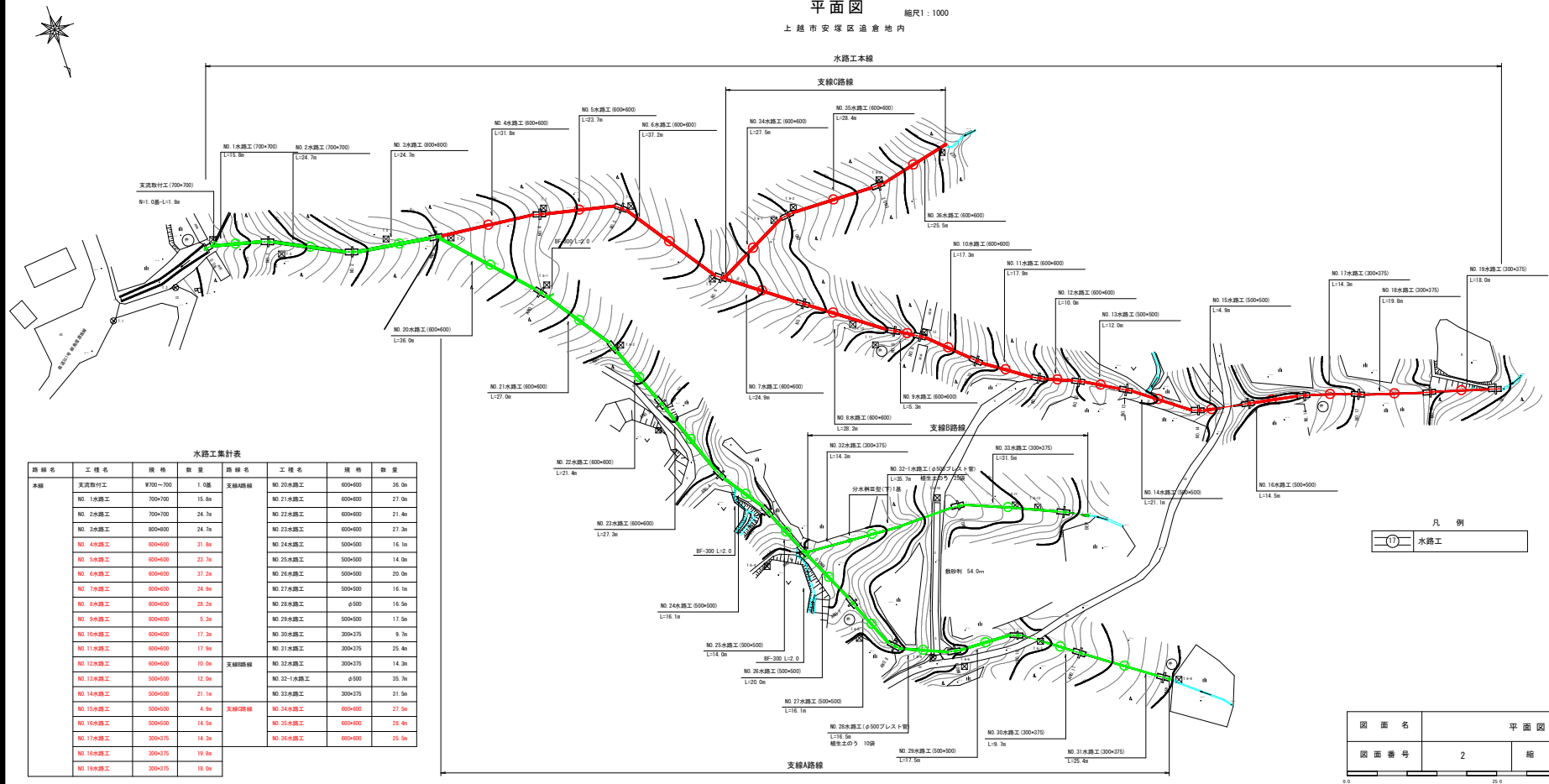
図 面 目 録

番 号	図 面 名	葉 数
1	位 置 図	1
2	平 面 図	1
3	縦 断 面 図 本 線	1
4	縦 断 面 図 支 線 C 路 線	1
5	水 路 工 標 準 図	1
6	木 製 水 路 板 標 準 図	1
7	水 路 工 土 工 図	1
		7
計		7



凡 例	
●	施工地

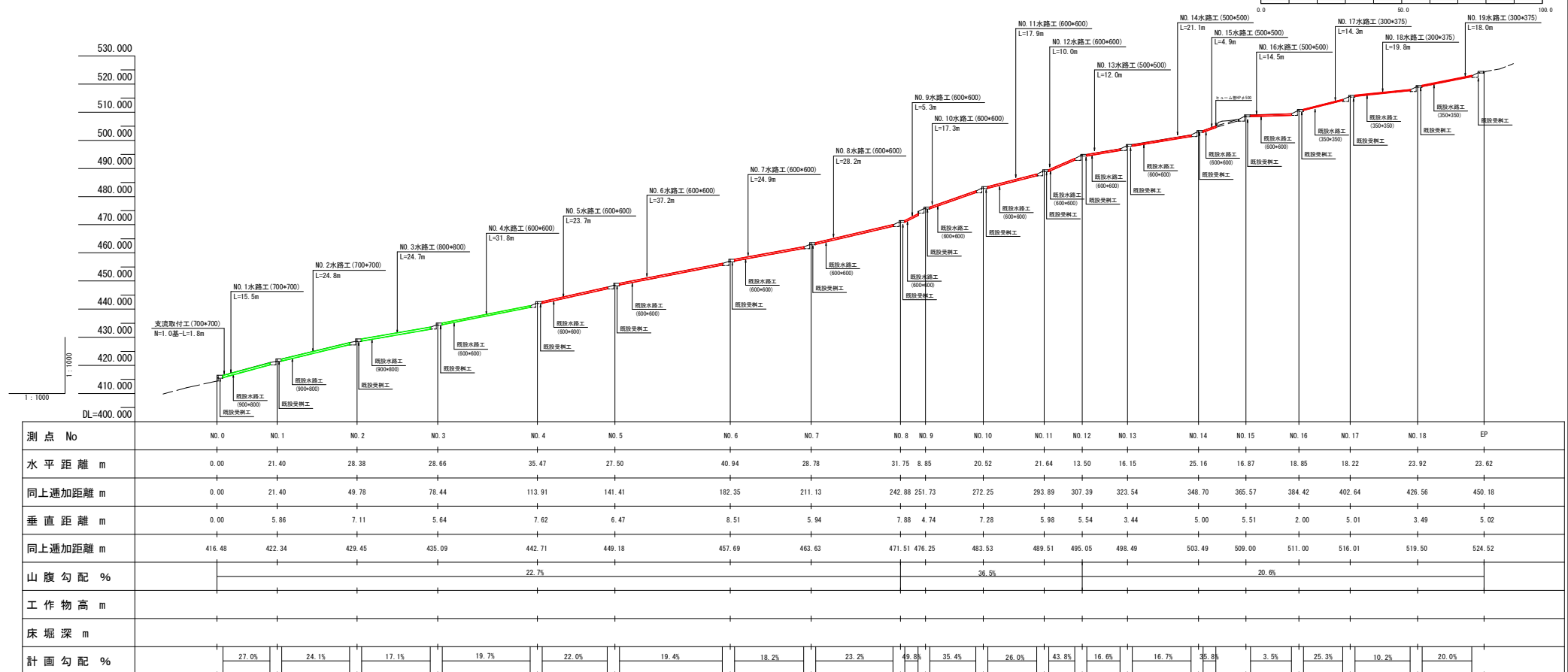
年 度	令和 7 年度		
図 面 名	位 置 図		
施 工 地	新潟県上越市安塚区真萩平字追倉地内		
工 事 名	伏野区域(追倉)直轄地すべり防止工事		
図 面 番 号	1	縮 尺	図 示
設 計 者	製 図 者		
関東森林管理局		上越森林管理署	NO.



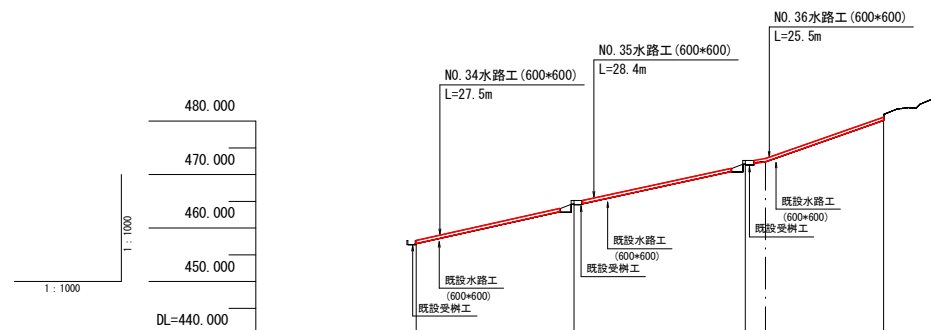
縦断面図 本線 V=1:1000
H=1:1000

追倉地区

図面名	縦断面図 本線		
図面番号	3	縮尺	1:1000



縦断面図 支線C路線 V=1:1000
H=1:1000



測点 No	NO. 0	NO. 1	NO. 2	EP
水平距離 m	0.00	29.56	32.00	25.91
同上逦加距離 m	0.00	29.56	61.56	87.47
河床高 m	0.00	7.46	7.50	8.12
同上逦加距離 m	457.69	465.15	472.65	480.77
山腹勾配 %	26.4%			
工作物高 m				
床堀深 m				
計画勾配 %	22.2%	21.8%	17.0%	35.1%

追倉地区

図面名	縦断面図 支線C路線		
図面番号	4	縮尺	1:1000

0.0 50.0 100.0

S=1 : 30

Technical diagram of a roof structure showing the connection between a main body and a special angle. The diagram includes labels for '上部補強アングル' (Upper Reinforcement Angle), '耐雪ストラット' (Snow Strut), '流れ方向' (Flow Direction), '接合部' (Joint), '本体部' (Main Body), 'L2 (有効長)' (Effective Length L2), 'L1 (全長)' (Total Length L1), and '特殊アングル (浮上抑止)' (Special Angle (Prevention of Floating)). Dimensions H and H/2 are also indicated.

Technical drawing of a trapezoidal structure, likely a cross-section of a dam or embankment. The drawing includes the following dimensions and features:

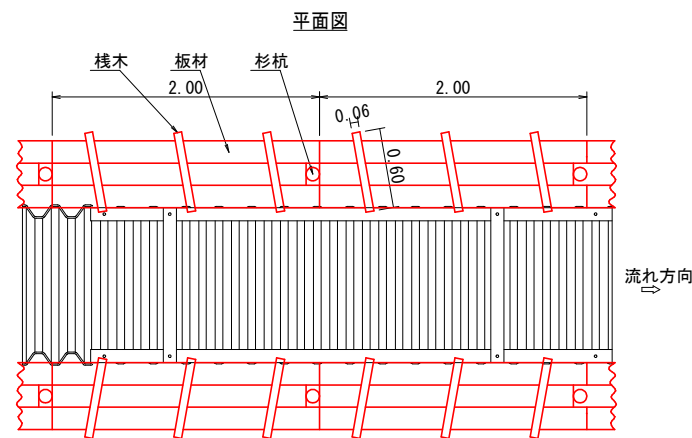
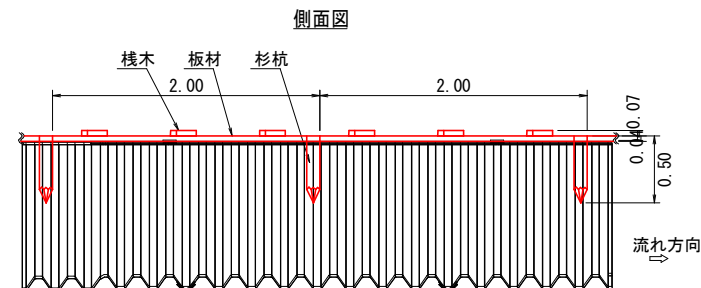
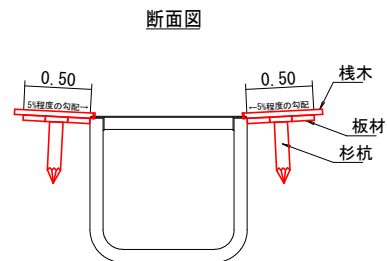
- Top Width:** 600
- Inner Top Width:** 500
- Bottom Width:** 800
- Inner Bottom Width:** 700
- Left Slope:** 1:0.5
- Right Slope:** 1:0.5
- Vertical Dimensions (Left Side):**
 - Total height: 550
 - Height from top to inner top: 500
 - Height of inner top section: 50
 - Height of bottom section: 100
- Red Outline:** A red line highlights the inner rectangular section with rounded corners, measuring 500 in width and 50 in height.

※水路工両袖部については、5%程度の勾配をつけて表面水の流入を図ることとする。

※水路工が、地盤面より上部に位置するときは、偏土圧を抑制するため盛土-転圧後、床掘を行い設置する事とする。

図面名	水路工標準図		
図面番号	5	縮尺	図示

木製水路板標準図



材料表 両岸10m当り (両岸：2m/1基)

名称	規格	単位	数量
板材	L=2000 40*500 - 板材3~5枚で500mm幅	基	10.0
栈木	L=600 40*60	本	30.0
杉杭	φ 90~100 L=500	本	10.0
丸釘	N75	本	150.0

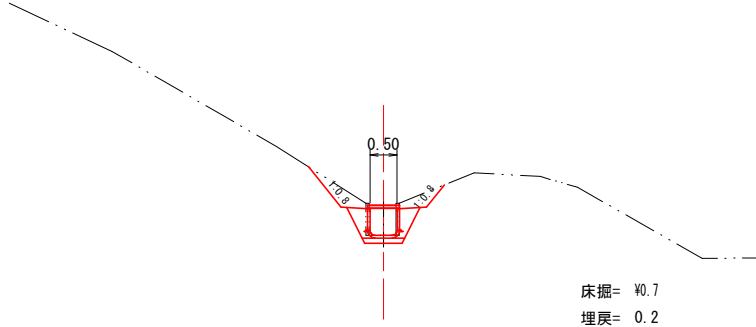
※水路工10m(両側使用)当たり10基使用
※木材については、県産材(間伐材含む)を使用

追倉地区

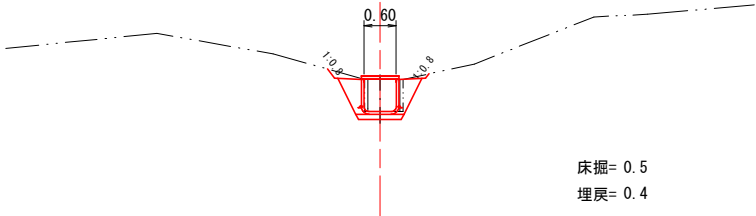
図面名	木製水路板標準図		
図面番号	6	縮尺	1:40

0.0 2.0 4.0

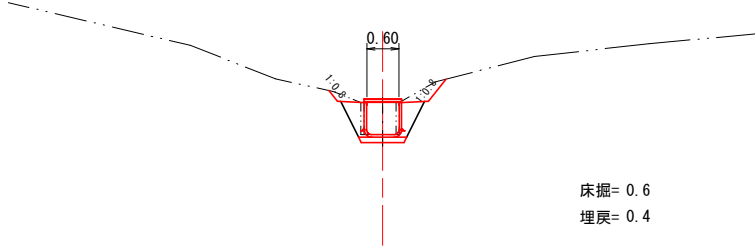
NO. 13水路工 (500*500) ~NO. 16水路工 (500*500)
L=12. 0+4. 9+21. 1+14. 5=52. 5m



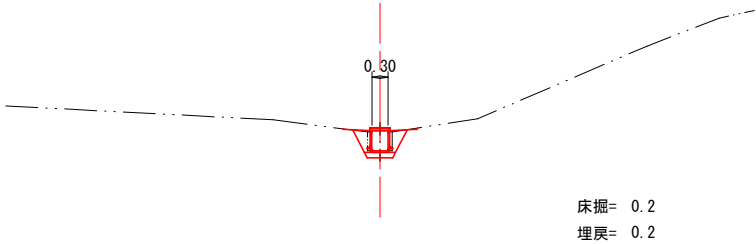
NO. 34水路工 (600*600) ~NO. 36水路工 (600*600)
L=27. 5+28. 4+25. 5=81. 4m



NO. 4水路工 (600*600) ~NO. 12水路工 (600*600)
L=31. 8+23. 7+37. 2+24. 9+28. 2+5. 3+17. 3+17. 9+10. 0=196. 3m



NO. 17水路工 (300*375) ~NO. 19水路工 (300*375)
L=14. 3+19. 8+18. 0=52. 1m



追倉地区

図 面 名	水路工土工図		
図 面 番 号	7	縮 尺	1:100

0.0 5.0 10.0